

日大東北高校相撲部殴る蹴るの暴行で1年生の男子生徒が退学 【告発】この事件を日大理事長、人事部長兼体育局長は知っていた！

日大東北高校相撲部で発生した暴行指導について、田中理事長、内田人事部長兼体育局長は、事件発生時から事の顛末を知っていた。田中は、教え子の事件が明るみになり自分に火の粉が飛び波紋が広がるのを恐れ、内田に指示し、松井校長に対して、関係者全員の口封じを命令し、被害者への謝罪を繰り返し、示談を取り付けるのに必死であった。とにかく漏らすなであった。

この頃の松井は、内田から、もしもこの事件が明るみになったら飛ばすぞ！と再三に渡り「言葉の暴力（恫喝）」を繰り返され、脅されていたことを、側近に漏らしていた。

これでは、教員が生徒に対して暴行を行うことも必然である。日大人事はヤクザである証明。

内田という人物は、田中のいいなり、アメフト出身でヤクザの振る舞いが得意、日大人事をめちゃくちゃにして全教職員を困らせている。また日大事業部役員を兼ね、日大工学部に対しても無理な無謀な契約を押し付けている。

これらの詳細について、また現在の日大が理事長とその側近達で、日大内をめちゃくちゃにして動いていることが、「敬天新聞」に掲載されている。半分以上は事実であろう。

◎松井校長の記者会見ではなく、田中理事長、内田人事部長兼体育局長の記者会見を求める！

◎今回の暴行内容（正式発表）

○50代の非常勤講師 ①のこぎりの歯の上で腕立て伏せ

○20代の教員

①生徒を平手打ち

*②デッキブラシで殴る

③ゴム製ハンマーで殴る

*②のデッキブラシで殴る

事実は、生徒の「けつの穴」にデッキブラシの柄の部分を入れた。」

あまりにも惨いのでマスコミには公表出来ずに「殴った」とした。

まだまだ事実は闇の中！

日大東北高校教職員一同